

# GIGA GAKUYO!

最終号 文責 岳洋中 ICT 推進委員

この「GIGA GAKUYO!」は、全国的に開始されて2年目になった GIGA スクールに関して、本校での実践の様子などを保護者の皆様にお伝えし、学校だけではなく家庭での取組に関しても、御理解と御協力をいただきたいと考え、不定期ではありますが発行いたします。

## スキルとモラルのバージョンアップ<sup>o</sup> 本年度の本校の GIGA スクールテーマ

いよいよ新しい形式のテストがスタートしようとしています。

### 2年生全国学力学習状況調査「英語話すこと」事前検証

新しいスタイルのテストであるCBT(コンピュータ・ベースド・テスト)の第1弾として、今年4月以降行われる全国学力学習状況調査の英語科のテストで、コンピュータに映像として出題される質問に対して英語で回答する「話すこと」のテストが行われます。同様のテストは4年前にも行われましたが、今回大きく違うのは、

○各自の持っている GIGA スクール端末(本校では iPad)を使うこと。

○文部科学省 CBT システム(MEXCBT: メクビット)を利用して問題がインターネットで配信され、回答もインターネットで送信されること

です。本番のテストでは4年前と同様、生徒はヘッドセットを装着して質問をヘッドホンで聴き、答えをマイクに向かって話し、それが送信されます。



その本番に向けて3月2日(木)に事前調査が行われました。MEXCBT 用の自分のIDやパスワードを入れログインし、QRコードをカメラで読み込み、制限時間内に質問を聞き、端末に向かって答える。5分間ほどの内容でしたが、2年生は一生懸命取り組んでいました。

今後、本校の生徒に限らず全国の子どもたちが受けるテストは、次第にCBTに変わっていくことでしょう。既に、今の高1の子たちが大学受験するときには一部のテストでCBTが用いられることが表明され、準備段階に入っているようです。そういう意味では、今の2年生は時代の最先端の調査を行うというわけです。

### 1年生が「菊川企業等リサーチ結果発表プレゼン」を行いました。

4月に行われる予定の「ふるさと未来塾」と「菊川市内企業等への訪問」に向けて、1年生はふるさと未来塾の際に来校してくださる企業のリサーチを行い、その結果を班ごとGoogleスライド4枚以内にまとめ、1班2分以内で発表する活動を行いました。

○ インターネットでその企業の内容を調べる。

○ そのリサーチしたものを取捨選択し、1人あたりスライド1枚にまとめる。

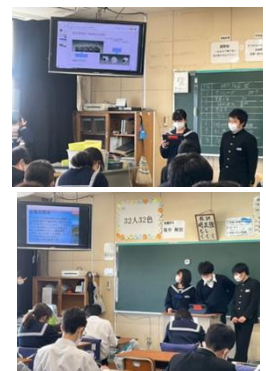
○ 班員のスライドをどの順で発表すれば、他の人にわかりやすく伝わるかを考え、プレゼンでのスライド順を決める。

○ スライドの見せ方を工夫して2分以内で発表できるようにプレゼンの練習を行う。

2週間ほどの時間をかけ、こうしたことに取り組みました。発表の中には

○スライドの中の写真の部分を、画面をタッチして拡大して示し、説明している班

もありました。この○印の部分は全て「情報活用能力」にあたる部分です。文部科学省から出されている学習指導要領で学習の基盤の1つとして位置づけられている「情報活用能力(情報モラル教育を含む)」。1年生も徐々に「情報活用能力」が身に付きつつあります。



(GIGA スクール端末に関する疑問点などがございましたら、岳洋中 ICT 推進委員の方までお尋ねください。)